

会報

KAI-HOU

No.331
2017.11.15



平成29年度 近畿府県合同防災訓練

[お知らせ]	①ホームページをリニューアルしました	1
	②大阪府生協連主催の会議・研修講演会の悪天候時の中止基準について	2
	③2018年新年講演会を開催します。	2
[開催報告]	2017年度 第2回理事会	3
[開催報告]	第2・3回理事・監事研修会	22
[参加報告]	平成29年度 近畿府県合同防災訓練	23
[連載]	「サラダボウル～ひとりひとりが輝いて～」	24
[スケジュール]		26

お知らせ

①ホームページをリニューアルしました。

◇全体をシンプルにし、見やすく分かりやすいホームページになりました。



◇パソコンからだけでなく、スマートフォンからも閲覧しやすいようになりました。



◇お住まいの地域の生協の情報をより入手しやすいようにしました。



◇フッター（ページ最下部）にメニューを追加し、いつでも行きたいページに行けるようになりました。

②大阪府生協連主催の会議・

研修講演会の悪天候時の中止基準について

当連合会主催の会議・研修講演会において、悪天候時の中止等を判断する基準を定めていませんでした。第2回理事会（10月10日開催）で、以下の基準を定めることといたしました。

開催当日の午前7時現在で、「大阪市内」に以下の気象警報が発令された場合は、企画を中止します。開催延期の有無は後日連絡とします。

特別警報及び警報（大雨、大雪、暴風、暴風雪、波浪、高潮、洪水）

※気象庁発表の台風進路予想図により、大阪府内への上陸が予想された場合は、より早めに中止判断をする場合があります。

※夏休み文化企画（文楽・コンサート）は、当面従来どおりの別途の基準を運用します。

③2018年新年講演会を開催します。

【日 時】	2018年1月18日(木) 13時30分～16時（講演会） 16時15分～18時（懇親交流会）
【場 所】	天王寺都ホテル 6階「吉野の間」
【開催規模】	会員生協役員職員150名
【テ ー マ】	『持続可能な社会の実現に向けて～期待される生協の役割について』（仮題）
【開催趣旨】	2015年9月国連総会にて、「持続可能な開発のための2030アジェンダ（SDGs）」が採択され、本文に「協同組合」が担う役割が明記されました。 そして、2016年11月、「協同組合の思想と実践」が、ユネスコ無形文化遺産に登録され、その理由として「共通の利益と価値を通じてコミュニティ作りを行うことができる組織であり、雇用の創出や高齢者支援から都市の活性化や再生可能エネルギープロジェクトまで、さまざまな社会的な問題への創意工夫ある解決策を編み出している」とされました。 今、国際的に協同組合の役割は、ますます重要視されています。そこで、「2018年新年講演会」では、その期待されている「協同組合の役割」について、日本の状況や社会的課題から、とりわけ生活協同組合に寄せられる期待と果たすべき役割について学びます。
【開催要領】	13：00 受付・開場 13：30 開会のご挨拶 13：45 特別講演 『持続可能な社会の実現に向けて～期待される生協の役割について』（仮題） 日本生活協同組合連合会 顧問（前会長） 浅田 克己 様 15：15 休憩 15：30 質疑応答 15：55 閉会挨拶 16：00 閉会 引き続き懇親交流会 18：00 懇親交流会終了（予定）

大阪府生協連 2017年度第2回理事会開催報告

開催概要

- I. 日 時 2017年10月19日(木)
15時～17時2分
- II. 場 所 大阪府社会福祉会館 4階403
- III. 出席者
- (1) 理事（総数23名中、17名出席、6名欠席）
 - (2) 監事（総数3名中、1名出席）
 - (3) オブザーバー（1名出席）
 - (4) 陪席（1名出席）
- IV. 議 長 惣宇利会長理事
- V. 議事の経過と要領とその結果

定刻になり、中村専務理事より、理事総数の過半数以上の出席をみたので、理事会の議決要件を充足した旨を告げ、開会を宣した。

中村専務理事より、森本玄輔氏（全大阪労働者共済生協）が、7月31日を以って理事を退任されたことを受け、理事会規則第3条に基づき、今回の理事会から櫻井秀一氏（全大阪労働者共済生協専務理事）にオブザーバーとして出席いただく旨報告がされ、櫻井氏ならびに出席者から自己紹介がされた。

惣宇利会長理事が議長として挨拶の後、議事を進行した。

審議事項

1 2018年新年講演会開催企画の件

小山事務局長より、2018年新年講演会の開催と企画について、以下の内容とする旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

[日 時] 2018年1月18日(木)
13時30分～16時
終了後、懇親交流会

[場 所] 天王寺都ホテル
[開催規模] 会員生協役職員150名
[テ ー マ] 『持続可能な社会の実現に向けて～期待される生協の役割について』（仮題）

[開催趣旨]

2015年9月国連総会にて、「持続可能な開発のための2030アジェンダ（SDGs）」が採択され、本文に「協同組合」が担う役割が明記されました。

そして、2016年11月、「協同組合の思想と実

践」が、ユネスコ無形文化遺産に登録され、その理由として「共通の利益と価値を通じてコミュニティ作りを行うことができる組織であり、雇用の創出や高齢者支援から都市の活性化や再生可能エネルギープロジェクトまで、さまざまな社会的な問題への創意工夫ある解決策を編み出している」とされました。

今、国際的に協同組合の役割は、ますます重要視されています。そこで、「2018年新年講演会」では、その期待されている「協同組合の役割」について、日本の状況や社会的課題から、とりわけ生活協同組合に寄せられる期待と果たすべき役割について学びます。

[開催要領]

- 13:00 受付・開場
13:30 開会
挨拶
会長理事 惣宇利紀男
13:45 特別講演
『持続可能な社会の実現に向けて～期待される生協の役割について』（仮題）
日本生活協同組合連合会
前会長・顧問 浅田 克己 様
15:15 休憩
15:30 質疑応答
15:55 閉会挨拶
16:00 閉会
引き続き懇親交流会
18:00 懇親交流会終了（予定）

2 台風等、悪天候時の大阪府生協連主催会議・研修講演会の中止基準の件

小山事務局長より、大阪府生協連が主催する会議・研修講演会における台風等、悪天候時の際の、中止について、以下の判断基準を設定する旨提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

開催当日の午前7時現在で、「大阪市内」に以下の気象警報が発令された場合は、企画を中止します。開催延期の有無は後日連絡とします。
特別警報及び警報（大雨、大雪、暴風、暴風雪、波浪、高潮、洪水※）

※特別警報の洪水はない

3 大阪府生協連2017年度上半期決算報告の件

中村専務理事より、大阪府生協連の2017年度上半期決算について報告がされ、全員異議なく承認された。

4 大阪市廃棄物減量等推進審議会委員の推薦の件

小山事務局長より、大阪市から要請された大阪市廃棄物減量等推進審議会委員の推薦について、現在同審議会の委員をされている足立理事を引き続き推薦する提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

5 子どもの貧困に関する会員生協の取り組み交流会開催の件

小山事務局長より、子どもの貧困に関する会員生協の取り組み交流会の開催について、提案がされた。

討議の結果、提案どおり、全員異議なく承認された。

[日 程] 12月～1月頃で調整します。

[場 所] 大阪府社会福祉会館（予定）

[参加対象]

- 子どもの貧困問題への取り組みを担当（検討）されている役職員・組合員リーダーの方
- 取り組む予定は今のところないが関心があり、他生協の支援事例を聞いてみたい役職員・組合員リーダーの方

[内 容]

- 取り組み事例の報告
- 取り組みを進める上での問題や課題、その解決事例等の交流

報 告 事 項

大阪府生協連

1 研修会開催報告

(1) 第1・2回理事・監事研修会

○第1回

[日 時] 2017年8月1日(火)

10時～16時

[場 所] ドーンセンター 5階特別会議室

[出 席] 15会員、講師、大阪府、府連
合計66名

いずみ	16名	よどがわ	11名	パルコープ	11名
こうべ	1名	生活クラブ	2名	きづがわ	2名
北大阪	6名	けいはん	4名	大経大	1名
千代田	1名	府大	1名	桃山	2名
日鉄住金	1名	市民共済	2名	全労済	1名
大阪府	1名	講師	1名	府連	2名
合 計					66名

[内 容]

(1) 大阪府からの挨拶・生協検査における指摘事項等

男女参画・府民協働課 府民協働グループ 主査 馬本 正徳 様

(2) 講義『生協のガバナンスと理事・監事の役割』

日本生活協同組合連合会 総合運営本部 法規会計支援部長

宮部 好広 様

①生協のガバナンスと各機関の役割

②役員に関する重要なルール

③生協法の規定から

(3) 質疑応答

○第2回

[日 時] 2017年10月4日(水)

10時～16時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 5階501

[出 席] 12会員、講師、府連 合計50名

いずみ	18名	よどがわ	12名	生活クラブ	1名
きづがわ	1名	北大阪	4名	けいはん	3名
桃山	2名	インカレ	1名	日鉄住金	1名
市民共済	2名	全労済	1名	講師	2名
府連	2名			合 計	50名

[内 容]

(1) 開会

(2) 講義①『会計総論と決算関係書類の内容』

講義②『経営分析の基礎』

講義③『監事の監査について』

日本生活協同組合連合会 総合運営本部 法規会計支援部

公認会計士 石川 智巳 様

同 監事監査支援担当

岡坂 充容 様

(2) 社会福祉問題研修会

[日 時] 2017年8月7日(月)

10時～12時25分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 5階503

[参 加] 11会員、講師、府連47名

いずみ	17名	よどがわ	6名	エスコープ	1名
グリーン	1名	バルコープ	3名	こうべ	4名
自然派	4名	生活クラブ	1名	きづがわ	2名
よどがわ保	2名	全労済	1名	講師	2名
府連	3名			合計	47名

【開催内容】

(1) 講演

『こども食堂を通してみえる「食」と「食卓」の重要性』

関西福祉科学大学 社会福祉学部 社会福祉学科

准教授 小口 将典 様

『保育士の“たまご”から見た「こども食堂」』

関西福祉科学大学 社会福祉学部 社会福祉学科

4回生 赫 悠太郎 様

(2) 生協の事例報告

『みんな寄っておいでー！大阪きづがわ医療福祉生協のこども食堂の取り組み』

大阪きづがわ医療福祉生協 組合員活動部 港・西エリア担当

姉川 駿一 様

(3) 質疑応答

数を681人としました。

- 申込人数70人以下の生協は全員当選。コープこうべは事前の確認の通り95人の固定とし、その他生協からの申込人数合計907人を残席493席で按分し、各生協の当選数を確定いたしました。
- 落選された497人名には「割引券」を配布いたしました。自然派で7枚、かわち野で1枚の追加があり、割引券は合計505枚発券しました。
- 東日本大震災避難者招待の申込は12人でした。

〈来場実績〉

- 693発券（当選681+招待12）し、当日来場668人 来場率は96.4%。
- ③ 割引券使用状況
 - 割引券は505枚発行し138人が利用されました。使用率は27.3%。
- ④ 収支
 - 支出計は2,461,005円と、昨年より29,843円減少しました。講演料は総席数が20席少なくなり昨年より48,000円減。チラシ作成費は枚数が昨年より約9,800枚増加し26,316円増。割引券作成費は申込人数減により7,560円減。当日配布プログラム作成費は、枚数を少し減らし599円減少となっています。
 - 収入はチケット販売収入が1,293,900円となり、府連負担は1,167,105円で昨年より8,157円増加しました。
- ⑤ アンケート集計結果
 - 提出数490人、提出率73.4%（昨年差+24.1%）
 - 女性75.3% 男性24.3% ほぼ例年通りの男女構成比
 - 10代未満25.9%（+6.6%）10代14.1%（▲5.0%）
 - 初めて鑑賞56.1%（▲6.6%）
 - 演目別評価は、おもしろかった8割強。赤い陣羽織は「子どもに説明しにくいとの意見」

(2) 夏休みファミリーコンサートのまとめ

① 開催概要

【日 時】 2017年7月30日(日)
開演11時（14時30分）
終演13時（16時30分）

【管 弦 楽】 日本センチュリー交響楽団
【指 揮 者】 関谷 弘志 氏
【会 場】 NHK 大阪ホール

2 夏休み文化企画開催報告

(1) 夏休み文楽鑑賞のつどい

① 開催概要

【日 時】 2017年7月28日(金)
開演11時 終演13時25分

【会 場】 国立文楽劇場

【後 援】 大阪府

【開催要領】 10:00 正面入口
10:15 2階開場
10:45 幕開三番叟
開演前のご案内（配布物、イヤホンガイド）
10:55 主催者挨拶
11:00 金太郎の大きくも退治
11:25 休憩
11:55 赤い陣羽織
13:25 終演

② 申込・当選結果・来場実績

- 12生協から1,178人の申込がありました。昨年の12生協1,522人より344人減少しました。
- 今年度の座席総数は711席（昨年731席）で震災避難者ご招待分の30席を引き、当選者

[後 援] 大阪府
[開催内容] 10:00 (13:30) 開場
11:00 (14:30) 開演 主催者挨拶

〈オープニング〉

モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲

〈楽器紹介〉

オーケストラの愉快的仲間たち

〈クラシックの名曲①〉

チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より

花のワルツ

〈ジブリメドレー〉

メロディーズ・フロム・宮崎駿ムービー

さんぽ～風の通り道～もののけ姫～君をのせて

〈会場全員で〉

Clip beat Clap !

〈クラシックの名曲②〉

ビゼー：アルルの女組曲より ファランドール

〈アンコール ラデッキー行進曲〉

13:00 (16:30) 終演

② 申込結果

- 11生協から2,301人（午前の部1,085人、午後の部1,212人）の申し込みがありました。昨年実績（12生協2,552人）より、251人減少しました。
- 震災避難者ご招待は午前の部17人、午後の部11人の計28人。

〈来場結果〉

- 発券2,329枚（申込2,301人+招待28人）で来場は2,233人。来場率95.9%。

③ 収支

- 支出計は8,947,220円と昨年より5,671円減。NHK ホールの使用料は2619円増加。楽団出演料は91,774円減。演奏曲によるエキストラ出演料と著作権料が減、音楽著作権使用料等が増加しました。案内チラシ作成費は印刷枚数が約2万枚増え83,160円増。配券業務委託は契約時間増により4,644円増加しました。
- 収入は、チケット収入が5,276,200円（昨年差▲595,700円 申込枚数との7枚の差はキャンセルの為）。府連負担金は3,671,020円となり、昨年より590,029円増加（チケット収入減の反映）しました。

④ アンケート

- 提出数855人、提出率72.7%（昨年差+1.2%）

- 女性67.8%（昨年差▲4.7%）男性31.6%（昨年差+4.3%）
- 10歳未満24.9%（昨年差+0.7%）10代12.6%（昨年差▲1.5%）
- 大人と子どもの比率はほぼ例年並み
- 初めて鑑賞67.1%（昨年差+2.4%）
- 楽器紹介、演奏曲への評価よかった9割強。Clip beat Clap は昨年のみんなで歌おうより評価が高い。

3 お盆里帰りバス開催報告

[日 程] 往路

2017年8月10日(木)～11日(金)

復路

8月15日(火)～16日(水)

[参 加]

近畿圏内で避難生活をされている方 10組19名

ボランティア5名、事務局2名

[参加費]

無料

[主な内容]

8/10(木) 21:00 大阪府社会福祉会館出発

8/11(金) 5:06 東京都・東京駅前着

8:58 福島県・いわき駅前着

10:36 福島県・郡山駅前着

14:48 宮城県・仙台駅前着

- 東京駅までは、ほぼ予定時間どおりだったが、以降は帰省渋滞の影響を受け、最終地点の仙台駅前には、予定より約2時間半遅れて到着した。

- ボランティアは、トイレ休憩時の誘導、安全確認、人数確認、車内でのゲーム運営等の活動をした。

- 仙台駅前にてバス利用者が降車された以降は、8/15の午後まで、ボランティアと事務局での活動。この日は、翌日の石巻市の仮設住宅での交流会の準備の為、みやぎ生協のお店で食材調達の下処理とチラシ配布。

8/12(土)

- 宮城県石巻市大橋地区仮設住宅で、健康体操、たこ焼き、流しそうめん、ビンゴゲームによる住民交流会開催。

8/13(日)

- 宮城県仙台市の震災遺構施設「荒浜小学校」と荒浜地域、南三陸町など被災地視察。

- 8/14(月)
- 岩手県陸前高田市で、おおさかパルコープの役員研修メンバー、コープぎふの方と合流。陸前高田市の施設をし、午後は花火大会でおおさかパルコープが運営されている模擬店のお手伝い。
- 8/15(火) 14:00 仙台駅前出発
16:12 郡山駅前着
17:56 いわき駅前着
21:53 東京駅前着
- 8/16(水) 5:08 大阪駅前到着・解散

4 コヨット！ in おおさか2017夏開催報告

- [日 程] 2017年8月18日(金)～22日(火)
- [参 加] 福島県在住の小学生20名
(性別・学年別)
女子10名(4年2名、5年6名、6年2名)
男子10名(4年2名、5年4名、6年4名)
学生スタッフ14名(阪大5名、大教1名、樟蔭2名、府大2名、近大2名)、事務局2名
- 8/19(土)の阪南大学生協での、レクレーションとウェルカムたこ焼きパーティでは、同生協学生委員会に企画運営していただいた。また英真学園高校(大阪市)の生徒会メンバー4名と教員1名が参加した。
- [参加費] 15,000円
- [主な内容]
- 8/18(金) 夜 福島県郡山市出発
(大型バス1台)
- 8/19(土) 朝 新大阪ユースホステル(宿泊地)着。学生スタッフと合流。
午前 インスタントラーメン発明記念館(池田市)でオリジナルのカップラーメン、チキンラーメン作り。
午後 阪南大学生協(松原市)でレクレーション大会とウェルカムたこ焼きパーティ
- 8/20(日) 午前 大阪いずみ市民生協のエコロジファーム(和泉市)で夏野菜の収穫体験と物流センターで野菜の袋詰め体験。
午後 同生協、たべる*たいせつ

ミュージアムで体験型食育学習。

- 8/21(月) 朝 電車でユニバーサル・スタジオオ・ジャパンへ
終日 USJで遊ぶ
夜 新日鐵住金製鋼所で夕食と入浴
協力：日鉄住金大阪生協
大阪発
- 8/22(火) 朝 福島県郡山市到着・解散

5 各委員会報告

(1) 第1・2回大規模災害対策協議会

○第1回

- [日 時] 2017年7月26日(水)
15時～17時
- [場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
- [出席者] 本多(いずみ)、加藤(よどがわ)、岸田(エスコープ)、宮内(パルコープ)、片山(こうべ)、新元(自然派)、木田(全労済)、三宅(関西北陸事業連)、柳下(関西地連)、植松(きんき)、小山(府連) 以上11名

[議事結果]

- (1) 大阪府生協連のこの間の取り組みについて、医療生協災害対策研修会(3/30)、大阪府社会福祉会館耐震補強工事計画について報告がされた。
- (2) 協議会の2017年度の取り組みについて、「大阪880万人訓練及び近畿地区合同防災訓練への参加」「大阪府との定期協議の実施」「緊急連絡体制の整備」「大学生協関西北陸事業連合での図上演習の実施」「近畿版広域地震対応マニュアルの一部見直し」について確認した。
- (3) 各生協の取り組みについて交流した。

○第2回

- [日 時] 2017年9月7日(木)
15時～17時
- [場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
- [出席者] 本多(いずみ)、加藤(よどがわ)、宮内(パルコープ)、新元(自然派)、永山(全労済)、三宅(関西北陸事業連)、柳下(関西地連)、山本(きんき)、中谷・中村・小山(府連) 以上11名

[議事結果]

- (1) 9/5に実施された第6回大阪880万人訓

練に関して、各生協での取り組みを交流した。

(2) 9/22に実施される関西広域連合広域防災局主催「平成29年度関西広域訓練・図上訓練」及び11/5「実働訓練」の実施概要について報告がされた。

(3) 各生協の取り組みについて交流した。

○岩砂病院・岩砂マタニティ「平成29年度BCP大規模実働訓練」見学報告

[日 時] 2017年9月9日(土)
16時～19時
[場 所] 岩砂病院・岩砂マタニティ（岐阜市）
[出席者] きづがわ・柴山防災プロジェクトメンバー、かわち野・谷川専務理事、北大阪医療・西畑事務部副主任、府連（中村、小山）

[主な内容]

- 日本生協連の「近畿版広域地震対応マニュアル」の作成に関わった、富士通総研から紹介があり、岐阜市の民間病院のBCP検証訓練を見学した。病院を持つ医療生協を中心に参加を呼びかけ、きづがわ、かわち野、北大阪医療から各1名参加された。
- 同病院ではBCP策定後に年1回大規模な検証訓練を実施しており、今回は「災害対策本部（5階）」と「1階エリア（内科外来、婦人科外来、小児科外来、医事課、医療連携相談室、放射線科、検査室、栄養科）」「4階（薬局）」を対象に、①1階エリアの全体および各部署のミッションシートの検証、②災害対策本部機能との連動検証、を目的に実施された。
- 第1フェーズ（初動）として、発災15分以内で災害対策本部の立ち上げ、30分以内で院内の沈静化、通常外来診察の停止と災害患者の受け入れ判断。第2フェーズ（トリアージ）として、発災30分以内にトリアージ態勢に移行し、災害患者の受け入れまでを訓練した。
- 訓練対象職員70名に、患者役職員54名の体制で取り組まれた。

(2) 第4回生協大会実行委員会

[日 時] 2017年8月9日(水)
10時～12時
[場 所] ドーンセンター4階 中会議室1
[出席者] 近藤（よどがわ）、北辻（エスコープ）、牧（こうべ）、木村（きづがわ）、中村・小山（府連）
以上6名

[議事概要]

(1) 展示会場視察について

- 7階ホールロビーおよび1階パフォーマンススペースの視察をした。7階フォールロビーはパネル（180cm×120cm 横向き使用）が6枚設置可能であり、よどがわ、エスコープ、全労済を7階での展示とした。

(2) オープニング企画について

- 前回実行委員会での協議を受け、オープニング企画について各委員から持ち帰りの検討結果の報告があった。具体的な提案がなかった為、欠席委員からも提案がなければ、この件は見送ることとした。また講演者の谷口先生がオープニングで使用されている映像の有無について問い合わせてみることにした。

(3) 試食・試供品の予定について

- 各委員から試食・試供品の提供予定について報告があった。

(4) 展示交流について

- 展示コーナーを7階と1階に配置することから、人の動線や、満遍なく鑑賞していただく仕掛けについて検討した。各展示コーナーにシールを配置し、参加者にはシールを貼る用紙を配布し「シールラリー」を実施。全シールを貼っている方には好きなコープスヌードル1個をプレゼントすることとした。
- また参加型企画として、医療生協のスクエアステップを1組30名程度の人数限定で2組（1組約20分）を講演後のホール舞台での実施を検討することとした。

(5) 当日運営について

- 以下、確認した。
8：55 実行委員 集合 1階入口前
9：00 開館→7階ホールロビーへ移動
• 受付準備
• 大阪府生協連 試供品セット
10：00 受付開始
10：30 開会
10：45 7階・1階展示会場設営
12：00 展示設営完了

※講演会の音声は7階ロビー・1階パフォーマンススペースで聞けるようにする。

(6) 会員生協への開催案内について

- 会員生協への開催案内、出展募集案内の

内容について確認した。保育は子供用の食事等については保護者に持参いただくこととした。

(3) 第6回文楽・コンサート実行委員会

[日 時] 2017年9月6日(水)
10時～12時10分
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406
[出 席] 安倍(いずみ)、近藤・長尾(よどがわ)、伊藤(エスコープ)、植田(パルコープ)、田中(こうべ)、白仁田(自然派)、秋葉(生活クラブ)、羽村・米川(かわち野)、友繁(全労済)、長里・中村・小山(府連) 以上14名

[議事結果]

(1) 夏休み文楽鑑賞のつどいまとめ

- 「開催概要、申込・抽選・当日来場人数、割引券使用状況、収支、アンケート集計結果、当日運営」等、開催結果について報告があり、各委員から感想・意見が出された。
 - * 当日運営はスムーズだった。赤い陣羽織は内容を心配したが好評でよかった。後方の席は見にくい。
 - * 初めて担当し、チケットの申込受付や受渡し等が大変だった。より丁寧な案内が必要だった。金太郎の大ぐも退治での人形のダイナミックな動きに感動した。
 - * イヤホンガイドを普及するために広報内容の見直し、想定どおり利用された人が多かった。金太郎は動きもあり子どもうけがする。陣羽織は思っていた以上に好評ではあったが時間が長く子どもは飽きてしまう。抽選では初めての申込の方を優先し、参加の裾野を広げるようにした。
 - * イヤホンガイドが好評なので引き続き普及を図る。空調が寒すぎたとの意見が数件あった。事前の案内に羽織るものの持参などもすることにはなっていたが伝わっていない。更に丁寧な案内が必要。
 - * 今回は字幕がなかったがあっただほうがよい。
 - * この間、西遊記が多かった。盛り上げ方がパターン化している。日本文化を実感してもらうものがあったてもいいのでは。抽選はランダムでしてきたが初

めての人を優先にした事例は参考になった。

- * 初めての文楽でもっと敷居が高いものと思っていた。陣羽織は物語の内容から申込が少なくなるかと心配した。
 - * イヤホンガイドがよかったとの感想が多く勤めてよかった。機器の受渡しがもっとスムーズにできればよい。抽選はシステムでやっているが、初めての人優先は検討してみたい。
 - * 子どもの感想ではちょっとした人形の所作にすごく喜んでいる。大人がもっと興味を持つことで更に広がる。職員の身内が鑑賞し、スタッフの対応に関心していた。
 - * 当日行けなかったが感想をみて観たかったと残念。震災避難者の申込が少なく、次年度も続けるなら定員の見直しを検討しては。
 - * 赤い陣羽織は長い。イヤホンガイドは子どもは実質無料であることをもっとアピールする。
 - * 赤い陣羽織は最初の夫婦のやりとりが長すぎる。
- ##### (2) 夏休みファミリーコンサートのまとめ
- 「開催概要、申込・当日来場人数、収支、アンケート集計結果、当日運営」等、開催結果について報告があり、各委員から感想・意見が出された。
 - * Clip beat Clap(以下 Clip)が楽しかった。秋冬の開催希望もある。
 - * 企画内容がよかった。当日配布プログラムも楽器紹介掲載されよかった。ありがとうや楽しかったとの声が多くよかった。申込が少なくなっている「日程・場所・内容」の検討が必要。
 - * トトロの曲は大人気。皆で盛り上がり、指揮者の説明もよかった。参加者を増やす対策を検討したい。
 - * 7～8月は学校の吹奏楽部のコンテストの時期と重なっている。豊中芸術文化センターでは500円コンサート等もされている。子どもを膝の上に乗せている人が多かった。
 - * ジブリの人気はすごい。楽器紹介がよかった。喫煙場所や自動販売機の場所を尋ねる方が少なからずいた。花束贈呈の係りを子どもと舞台袖に行ったが貴重な体験だった。

- * はじめて前の方の席で鑑賞したがとてもよかった。Clipは大変盛り上がった。チケット価格は大人と子どもで変えてもいいのでは。
- * 2階席の一番前は手すりの高さが子どもの視線の位置なので見にくい。2階に上がるのは階段しかなく足がわるい方への配慮がある。選曲はよく言えばバランスよい、悪く言えば中途半端。
- * NHKホールは音がいい。ゲーム音楽のリクエストが多い。申込が減少しているのは少子化の影響もあるのでは。土曜日より日曜の方がよい。
- * 楽しかった。Clipもいいが全体的に曲が少ない印象。
- * 会場の一体感を感じた。配布プログラムの内容がよい事前チラシと色を変えて受け取りがよかった。
- * 本当に音楽を楽しむ企画だった。
- * クッションが足りない。
- 企画がマンネリ化しているのではという総会でご意見を受け、特に申込が減少しているコンサートの今後の方向性に関して意見交換した。
- * NHKホールより安価な会場での開催やフルのオーケストラでなく簡易なものにして、チケット価格をリーズナブルにする。
- * 開催時期を変えクリスマスコンサートなどの企画も検討し見る。
- * 企画に参加する生協が固定化しているので、参加されない生協の理由をお聞きし対応策を検討する。

(4) 第1・2回ジェンダーフォーラム協議会

○第1回

[日 時] 2017年7月19日(水)
14時～16時5分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階402

[出席者] 坂井・湊(いずみ)、宮原(よどがわ)、森畑(こうべ)、中村(自然派)、西浦(北大阪医療)、友繁(全労済)、惣宇利・小山(府連)
以上9名

[議事概要]

- (1) 各委員より自己紹介がされた。
- (2) 委員長の互選について次回協議会で行うこととした。
- (3) ジェンダーフォーラム協議会の活動の経過について振り返り、2017年度の活動に

ついて協議した。

2016～2017年度は「ワークライフバランスについて考える」をテーマとして、2016年度は若者から考え、2017年度は子育て世代を中心に考えるとし、具体化についてフリートークをした。

- 女性のワークライフバランスについて、苦勞も含めた成功例から学ぶ。
 - 自らの体験として子どもが出来て仕事をやめ、子育てが少し落ち着き生協やPTAの活動をしている。PTAの男性の関わりは両極端。子育て中の世代に聞いてほしい内容のものがいい。
 - 昨年の奨学金やブラックバイトでは、その問題に直面する方達に聞いてほしいと思った。今年は子育て世代に参加してほしい。
 - 直ぐには解決できない課題が多いが、学習を通じて変わるきっかけとなればよい。
 - LGBTの問題も今は身近に関わることで認識が広がりつつある。しんどい立場に置かれている人のお話を、取材されている方等から聞いて活動をすすめることが原点。
 - 子育て世代に関わる問題をテーマとした映画の上映も一つの方法。
 - さまざまな経験談から学ぶことも大切。
 - 子育て世代の当事者が興味を持ち、参加できる曜日や時間帯に企画することを検討してもいいのでは。
- (4) 会報9月号の原稿は湊委員が担当することを確認し。11月号以降は次回協議会で決定する。
- (5) 第2回協議会は9月20日(水)開催を一旦予定し、欠席者で当日都合の悪い方が多い場合は再度日程調整することとした。

○第2回

[日 時] 2017年9月20日(水)
14時～16時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階402

[出席者] 松本・坂井(いずみ)、宮田(エスコープ)、永岡(パルコープ)、秋山・牧(こうべ)、中村(自然派)、西浦(北大阪医療)、友繁(全労済)、惣宇利・羽多野・中村・小山(府連) 以上13名

[議事概要]

- (1) この間のジェンダーに関する情報として「幼稚園で2歳児受け入れ、長時間の一時

預かり枠新設へ文科省認可方針」「睡眠時間の男女差の国別比較では日本の働く女性の睡眠時間が短い」「鳥取県八頭町広報誌で2005年6月から男女共同参加号啓発4コマ漫画を連載」の紹介があった。

- (2) 羽多野さんを委員長に互選した。
- (3) 前回協議会に続き、ワーク・ライフ・バランスを子育て世代から考える活動について協議した。
 - 子育て世代の当事者が興味を持ち、参加してみたくなるような企画
 - 働いている子育て世代の対象とするなら土日の開催となるが、土日はプライベートが優先されて出にくいかも。男性に主夫になってはじめてわかって主婦のことなどの話がいい。
 - 自生協では、平日開催では子どもをテーマ、土日は親をテーマにした企画は人気がある。
 - 世界のワーク・ライフ・バランスから日本の状態を考えるのはどうか。
 - その手の話は一般的には難しいのでは。
 - 家事を仕事に換算すればかなりの価値があることを理解してもらいたい。
 - 新しい視点を取り入れたい。残業短縮で定時退勤しても何をしたいかわからない人が多いらしい。女性視点での映像作品などの上映。
 - 自分の子育て時代と比べ、今は情報がたくさんあるので、どれもが勉強になる。
 - 目的と対象により企画は変わる。職場、行政、社会的制度などさまざまに関連する。
 - 子育て中の若いお母さんを対象としたもの。今の時代の子育ては自分たちの時と違うので関心ごともさまざま。
 - なんちゃってイクメン。夫はやっているつもりでも、何故か家庭内はギクシャクしている。
 - 子育て世代は忙しい。休日開催でも魅力ある内容にしないと来ない。座学だけでは難しいのでは。
 - 参加者同士で交流が出来るようなもの。
- (4) 協議を受け、2月4日(日)ドーンセンターパフォーマンススペースにて、子育て中の30～40代のご夫婦を対象に、体験談からの学びや交流ができる企画を検討する。また女性視点の映像などについては引き続き調査することとした。

※学習企画に関しては、NPO法人ファザーリングジャパン関西に講師を依頼し、父親の積極的な育児・家事への参画を通して、より楽しいファミリーライフをめざしませんかと、体験談などを交え、また参加者同士の意見交流など、参加型の講座を予定しています。11月5日の第3回協議会で最終確認します。

- (5) 会報連載記事の編集について、11月号：自然派・中村委員、2018年1月号(2017/12月発行)：惣宇利会長が執筆する。

(5) 第2回組織活動委員会

[日 時] 2017年10月18日(水)
14時～16時20分

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階406

[出席者] 吉川・野村(いずみ)、本屋敷(バルコープ)、牧(こうべ)、酒井(自然派)、木村・姉川(きづがわ)、瀬藤(ほくせつ)、杉安(全労済)、足立・中村・小山(府連)
以上12名

[議事概要]

- (1) 医療生協の「つながりマップ」の取り組みについて、きづがわの木村さん、姉川さんを講師に学習した。
- (2) アサーティブ講座の具体化について協議した。より多くの方に参加いただけるように、一日に2講座を同じ内容で実施することとした。

[日 程] 2017年11月30日(木)
午前の部 10時～12時30分
午後の部 13時30分～16時

[場 所] 大阪府社会福祉会館
4階403

[概 要]

- 自分も相手も大切にしたいコミュニケーション「アサーティブとは」
 - 自己表現の権利と責任について
 - コミュニケーションの振り返りと課題抽出
- (3) 各生協のこの間の特徴的な取り組みについて報告いただき交流した。

〈今後の委員会日程〉

第3回 1月31日(水) 14時～16時
第4回 4月19日(木) 同

(6) 第5・6・7回健康チャレンジ実行委員会 ○第5回

[日 時] 2017年7月21日(金)
15時～17時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 5階502
[出席生協] きづがわ、大阪みなみ、かわち野、ヘルス、なにわ、ほくせつ、よどがわ保健、府連

[議事概要]

- (1) 事務局体制を確認した。
かわち野・宮井（責）、きづがわ・木村、ヘルス・梶、よどがわ・篠原、府連・小山
- (2) 第4回実行委員会の開催結果を報告した。
- (3) 宣伝・組織について、各生協での取り組み、地域諸団体への要請活動、地域購買生協への働きかけ等について報交流した。
- (4) 推進ニュースの発行と記事担当生協について確認した。
- (5) WEB申込について実務手順を確認した。
- (6) 申込者登録フォーマットについて、昨年ものを使用することを確認した。
- (7) 参加賞、グループ賞の粗品について協議し、参加賞：ボールペン、グループ賞・子ども向け景品：ミニノートを候補に再見積もりすることとした。
- (8) ゴール集会の企画内容について協議した。

○第6回

[日 時] 2017年9月1日(火)
15時～17時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 5階502
[出席生協] きづがわ、大阪みなみ、かわち野、けいはん、ヘルス、なにわ、ほくせつ、よどがわ保健、府連

[議事概要]

- (1) 第5回実行委員会の開催結果を報告した。
- (2) 現在の登録状況、取り組み状況について交流した。
- (3) 今後の取り組みについて、推進ニュースの発行スケジュール記事作成生協について、登録状況の週次集約について、WEB申込状況について、参加賞景品（1色ボールペン、グループ賞と子ども景品はミニノート）、ゴール集会の日時場所について（2018年2月27日(火)ドーンセンターホール）、企画内容について（取り組みまとめ報告、事例報告、学習企画「口の健康・笑いヨガ」）について確認した。

○第7回

[日 時] 2017年10月6日(金)
15時～17時
[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階402

[出席生協] きづがわ、かわち野、けいはん、ヘルス、なにわ、福島、ほくせつ、よどがわ保健

[議事概要]

- (1) 第6回実行委員会の開催結果を報告した。
- (2) 現在の登録状況、取り組み状況について交流した。
登録数8,001名（目標1万名 昨年7,252名）
かわち野、けいはん、なにわ、ほくせつの4生協が達成
- (3) 今後の取り組みについて、推進ニュースの発行スケジュール、登録状況最終集計、参加賞発注期日について確認した。
- (4) ゴール集会の企画内容について協議した。
経費については実行委員会での要請により、大阪府生協連で予算化しているが、講師料の一部について、各生協から負担できないか持ち帰り検討することとした。また参加案内は健康チャレンジの取り組みの有無に関わらず、大阪府生協連より全会員に案内を検討することとした。

[日 程] 2018年2月27日(火)
14時～16時30分

[場 所] ドーンセンター ホール

[内 容]

- (1) 2017まとめ報告
- (2) 取り組み事例報告
- (3) 学習企画「口の健康（オーラルフレイル）」
講師 今井 一彰 氏
みらいクリニック（福岡）院長
※あいうべ体操、ゆびのば体操の考案者

日本生協連、他生協等

6 第1・2回日本生協連県連活動推進会議参加報告

○第1回

[日 時] 2016年7月19日(水) 13時～
20日(木) 12時00分
[場 所] コーププラザ13階 特別会議室
[出 席] 43県連、日本生協連11名
[議 題]

- (1) 会長挨拶
日本生協連・会長 本田 英一氏
- (2) 講演 「今こそ地方創生！戦略策定から

実践へ」
内閣官房 まち・ひと・しごと創生本
部事務局

地方創生総括官 唐澤 剛氏

- (3) 日本生協連報告
日本生協連・専務理事 和田寿昭氏

- (4) 県連活動交流
鹿児島県連、東京都連、青森県連、ヒ
バクシャ国際署名取組

- (5) 事業種別連合会からの報告
「2017年度の活動の重点と地域・県連活
動」

- ①全国大学生生活協同組合連合会
専務理事 毎田伸一氏

- ②日本医療福祉生活協同組合連合会常務
理事 松本弘道氏

- ③全国労働金庫協会
常務理事 安藤栄二氏

- ④全国労働者共済生活協同組合連合会
執行役員経営企画 山中一能氏

- (6) 分散会

○第2回

〔日 時〕 2017年9月28日(木)
16時～18時

〔場 所〕 名古屋栄東急REIホテル・3階
「ローズルーム」

〔出 席〕 12府県連、日本生協連4名

〔議 題〕

- (1) 開会・司会進行挨拶
(2) 本部議題
①第1回県連活動推進会議（全国版）開催
報告の補足
②「ヒバクシャ国際署名」の取り組み報告
③賀詞交歓会招待国会議員追加について
(3) 地連議題
①「関西広域連携プログラム」及び「相互
支援協定」の廃止、並びに、役割の変更
に伴う「大規模災害対策協議会」の持ち
方の変更について
(4) 県連活動交流
①県連運営課題交流
②2017年度協同組合間協同の取り組み事例
と今後の予定
(5) 地連報告

7 第1・2回関西地連運営委員会参加報告

○第1回

〔日 時〕 2017年7月27日(木)
13時～16時

〔場 所〕 新大阪江坂東急イン 3階
ウッドルーム

〔出 席〕 運営委員30名、日本生協連・理
事監事10名

開会

地連議長および副議長推薦の発議と確認

- ①地連議長ご挨拶
②運営委員会議長（司会進行役）の指名
③司会進行ご挨拶

日本生協連会長挨拶

「運営委員会の運営変更」の報告と出席役員
の紹介

【理事会報告と質疑応答】

《全体概況報告》

1. 日本生協連2017年6月度概況報告
2. コープ共済連2017年度事業進捗報告
（6月度）

《運営組織関連の報告》

3. 日本生協連第67回通常総会開催報告
4. 2017～2018年度地連運営委員の承認に
ついて
5. 2017年度地連運営委員会の運営につ
いて
6. この間の奨学金制度改革の到達点およ
び奨学金制度改善に向けた
今後の取り組みについて
7. 2017年度全国生協監事懇談会委員およ
びエリア別相談役体制について
8. 「子どもの貧困問題」への取り組み方針
について
9. ヒバクシャ国際署名の一次集約につ
いて
10. 「地域社会づくりへの参加 実践事例調
査」について
16. 東日本大震災復興支援の取り組みにつ
いて
17. 国際パラリンピック委員会ノルディッ
クスキーワールドカップ札幌大会への
協賛と応援の報告
18. 自民党 日EU等経済連携協定対策本部
からのヒアリング対応報告
《事業関連報告》
19. 会員生協と日本生協連の連帯・共同化
の概況報告
20. CO・OP商品実感フェスタ開催報告
21. エシカル消費に関わる取り組み状況報
告
22. 2017年度「子育て支援・仲間づくり支
援」の具体的計画について

- 23. 個人情報保護法への対応について
《管理関連報告》
- 24. 2016年度期末監査内容と監査意見への対応について
- 25. 組織機構変更および幹部人事について
 - (1) 2017年6月21日付組織機構変更および幹部人事について
 - (2) 2017年7月21日付組織機構変更および幹部人事について

【関西地連報告と質疑応答】

- 1. 組織整備事項
- 2. 地連主要活動日誌について
- 3. 2016年度第5回運営委員会の開催報告
- 4. 運営委員会のもとに設置した委員会等の委員委嘱について
- 5. 2017年度生協・行政合同会議の開催概要について
 - (1)東海・北陸地区 (2)近畿地区
- 6. 会議・学習会等の開催報告
- 7. 関西地連供給速報について
- 8. CO・OP 共済活動報告

○第2回

- [日 時] 2017年9月28日(木)
13時～16時
- [場 所] 名古屋栄東急 REI ホテル・2階
「メイプルルーム」
- [出 席] 運営委員26名、日本生協連・理事監事9名、オブザーバー5名
- [議 題]

《全体概況報告》

- 1. 日本生協連2017年8月度概況報告
- 2. コープ共済連2017年度事業進捗報告(8月度)

《運営・組織関連》

- 3. 2017年度第1回県連活動推進会議開催報告
- 4. ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ開催報告
- 5. 地連議長の承認について
- 6. 九州北部大雨災害緊急支援募金について
- 7. 「自然災害支援積立金」の運用について
- 8. 東日本大震災復興支援の取り組みについて
- 9. 託送料金によって原発の廃炉・賠償費用を回収するための「電気事業法施行規則」等の一部改正に対する意見提出について
- 10. 消費者契約法の見直しに関する意見について

- 11. 「平成28年度食品産業における取引慣行の実態調査報告書」について
- 12. 2018(平成30年)年度税制改正要望について
- 13. 厚生労働省「生協が行う地域福祉の先駆的な取り組み事例」について
- 14. 全国の「生活相談貸付事業」取り組みのまとめと今後の進め方について
- 15. 協同組合の新たな連携組織準備委員会中間報告
- 16. 2018年全国方針検討集会の企画について
- 17. 2018年3生協連賀詞交歓会の開催について
- 18. 民法改正への対応の進め方について
- 19. 核実験実施を発表した北朝鮮に対する抗議声明について
- 20. 2030環境目標キックオフ会議の開催について

《事業関連》

- 21. 食品表示基準の一部改正(加工食品の原料原産地表示制度)に対する要望書の提出について

《管理関連》

- 22. 日生協健保組合の84回組合報告・組織問題の検討状況について
- 23. 2017年9月21日付け幹部人事について

8 第1回関西地連大規模災害対策協議会参加報告

- [日 時] 2017年10月10日(火)
13時30分～17時
- [場 所] 生協会館新大阪 3階会議室
- [出 席] 〈協議会委員〉19生協中14生協出席
コープあいち、コープぎふ、コープみえ、福井県民生協、京都生協、ならコープ、パルコープ、いずみ市民、よどがわ市民、わかやま市民、コープこうべ、東海コープ、コープ北陸、コープきんき
〈オブザーバー〉6府県連
愛知県連、全岐阜県連、滋賀県連、京都府連、兵庫県連、大阪府連

[議 題]

- (1) 日本生協連報告
「生協におけるBCP策定のための手引き～

- 台風・水害対応編開設」日本生協連法務・
危機管理部 佐藤 博 氏
- (2) 参加生協活動交流
- (3) 協議事項『関西広域連携プログラム』及
び『相互支援協定』の解消、並びに、役
割の変更に伴う大規模災害対策協議会の
持ち方の変更について
- (4) 関西地連報告

- 拠点づくり統括
前田 裕保 氏
- ②「共住プロジェクト」&「共
同墓」の活動紹介
京都高齢者生活協同組合く
らしコープ
専務理事 石澤 春彦 氏
- ③大阪府における公民連携の
取組みについて
大阪府 公民戦略連携デスク
プロデューサー
山縣 敦子 氏

9 第29回近畿地区生協・行政合同会議参加報告

- [日 時] 2017年 8月30日(水)
13時30分～17時
- [場 所] シティプラザ大阪 2階 燦
(SAN)
- [出 席] 会議45名 懇親会32名
- [議事次第]
- 13:30～ ○開会
○開会挨拶
主催者・近畿地区生協府県連
協議会 代表
兵庫県生協連会長理事
木田 克也 氏
開催地・大阪府
府民文化部長
岡本 圭司 氏
- 13:45～ ○厚生労働省ご挨拶
社会・援護局 地域福祉課
消費生活協同組合業務室
生協検査官 登内 晋司 氏
- 14:00～ ○日本生活協同組合連合会報告
『全国の生協の社会的取組
みについて』
渉外広報本部長
伊藤 治郎 氏
- 14:15～ ○特別講演
『消費者問題の現状と課題に
ついて考える～行政と生協へ
の期待』
弁護士、消費者支援機構関西
副理事長 片山登志子 氏
- 15:15～ ○報告・特別講演への質疑
- 15:30～ ○休憩
- 15:40～ ○各府県報告(各20分)
- ①「拠点づくり」の取組み
～暮らしのお困りごとを考
える～
生活協同組合コープこうべ
拠点づくり推進・開発室

- 16:40～ ○質疑及び意見交換
- 16:55～ ○閉会挨拶・事務局連絡
- 17:00 ○閉会

10 第2回近畿地区生協府県連協議会参加報告

- [日 時] 2017年10月 6日(金)
13時30分～16時55分
- [場 所] 滋賀県農業教育情報センター
(大津市)
- [出席者] 北川・西山・藤田(滋賀)、樫尾
(福井)、高取・石田(京都)、
辻・新田(奈良)、上田(和歌
山)、田中・三輪(兵庫)、柳下
(関西地連)、元山(KC'S)、浦田
(ろうきん)、中村・小山(府連)
以上16名
- [議 題]
- 第29回近畿地区生協・行政合同会議のま
とめについて
 - 次回第30回近畿地区生協・行政合同会議
について
当番：滋賀県連
開催日2018年 8月29日(水)13:30～17:00
 - 2016年度近畿ブロック地方消費者フォー
ラム in おおさかの開催について
 - 2017年度近畿農政局との意見交換会の開
催について
 - 各府県生協連からの活動報告と意見交流
 - 日本生協連からの報告・共有化事項につ
いて
 - 消費者支援機構関西(KC'S)からの活動
報告と意見交流
 - 近畿労働金庫の共生促進事業報告
※次回2018年 3月12日 会場：奈良県

11 消費者支援機構関西 (KC'S) 報告

○理事会

[日 時] 2017年7月24日(月)
18時～20時30分

[場 所] 日本生協連関西地連4階・会議室

[出 席] 理事11/15名、監事1/2名、検討委員会・事務局等5名

[概要]

- (1) 2017年度～2018年度役員体制について
理 事 長：(代表理事) 榎彰徳
副理事長：(代表理事) 片山登志子、飯田秀男
常任理事：二之宮義人、坂東俊矢
事務局長：元山鉄朗
- (2) 総会議案「役員選任議案」で事前に役員候補者一覧を配布できない場合の取扱いについて問題の共有化を行い次回改選までに審議する。
- (3) 地方消費者行政のさらなる充実・強化を求める意見提出をすることを確認した。
- (4) 「2017年度地方消費者フォーラム委託事業」を委託することを確認した。
- (5) 大阪府との「消費生活相談情報の提供を利用に関する覚書」の締結、その他の連携について確認した。
- (6) ケーブルテレビ：「お問い合わせ」案を一部修正し、執行することを確認した。
- (7) 「お問い合わせ」・「申入れ」・「要請」等の表書きのひな形変更案について、意見の結果来月提案となった。
- (8) 全国消費生活相談員協会関西支部よりの後援依頼について確認した。
- (9) 9/7 消費者契約法改正学習会開催を確認した。
- (10) 2017年度理事の担当分野案が確認された。

[日 時] 2017年8月24日(木)
18時～21時

[場 所] 日本生協連関西地連3階・会議室

[出 席] 理事10/15名、監事1/2名、検討委員会・事務局等6名

[概要]

- (1) 「若年者の消費者契約トラブル110番企画」参加について確認した。
- (2) 健康食品：「要請書」案を執行することを確認した。

- (3) テーマパーク：「再おい問合せ」案を執行することを確認した。
- (4) 「お問い合わせ」・「申入れ」・「要請」等の表書きのひな形変更案について確認をした。
- (5) 「消費者契約法施行規則及び消費者の財産的被害の集団的な回復のための民事の裁判手続きの特例に関する法律施行規則の一部改正する内閣令(案)」等に関する意見募集への対応について確認した。
- (6) 「消費者契約法の見直しに関する御意見募集」への対応に意見を提出することを確認した。

[日 時] 2017年9月25日(月)
18時～20時30分

[場 所] 日本生協連関西地連3階・会議室

[出 席] 理事13/15名、監事0/2名、検討委員会・事務局等6名

[概要]

- (1) スポーツクラブ：「再申し入れ」案について文言修正し、執行することを確認した。
- (2) 差止請求関係業務規程の改定について確認した。

12 なにわの消費者団体連絡会報告

○9月度幹事会

[日 時] 2017年9月20日(水)
13時30分～16時

[場 所] KC'S事務所内会議室

[出 席] 6団体

[議 題]

- (1) 大阪府消費生活センターとの懇談会(議題内容について)
- (2) 加工食品の原料原産地表示学習会、高齢者問題の今学習会についての感想、交流
- (3) 社会福祉法人協同の苑 RIC グランクオーレ見学の感想
交流と調査・研究にどうつなげるか
- (4) 食の安全学習会についての感想、交流
- (5) その他報告

○10月度幹事会

[日 時] 2017年10月18日(水)
13時30分～16時

[場 所] KC'S事務所内会議室

[出 席] 6団体

[議 題]

- (1) 大阪府消費生活センターとの懇談会について

- (2) 平成29年度上半期会計報告について
- (3) 10/28「とよなかくらし館まつり」について
- (4) 10/25大阪コンシューマーズネット学習会
大阪府食の安全安心第3期推進計画につ
いての意見交換会について
- (5) 11月度幹事会日時変更について
- (6) 1月度幹事会と新年懇親会について
- (7) その他
 - 各出席委員会報告

○「加工食品の原料原産地表示について」学習会

[日 時] 2017年 8月31日(木)
10時30分～12時

[場 所] 大阪府社会福祉会館
4階 406会議室

[出 席] なにわの消費者団体連絡会16
名、大阪府2名

[内 容]

- ①現行の原料原産地表示制度の概要
- ②食品の表示基準の一部改正案
(表示、例外規定、大括り表示、中間加工原
料の製造地表示、経過措置期間等)
- ③大阪府における食品表示適正化推進事業

○「高齢者問題の今」学習会

[日 時] 2017年 8月31日(木)
13時30分～15時

[場 所] 大阪府社会福祉会館 4階
406会議室

[出 席] なにわの消費者団体連絡会16
名、講師1名

[内 容]

- ①地域包括ケアシステム
- ②平成30年度介護報酬改定について
- ③介護予防・日常生活支援総合事業について

○「社会福祉法人協同の苑 RIC グランクオーレ」
見学会

[日 時] 2017年 9月11日(月)
13時～15時

[場 所] 社会福祉法人協同の苑 RICグ
ランクオーレ

[出 席] なにわの消費者団体連絡会14
名、協同の苑2名

[内 容] 2017年5月開設のサービス付き
高齢者住宅の見学

13 全大阪消費者団体連絡会報告

○理事会

[日 時] 2017年 8月8日(火)
15時～17時

[場 所] 消団連 会議室

[概 要]

【報告事項】

- (1) 専門委員会の活動
 - 7/24豊中市消費生活センターに地域
見守りネットワークについて結成の経
過や運営についてお聞きした。
- (2) 組織・財政の現状と対策
 - 機関紙サイクル増減なし（7月末751
部）、7月度決算報告
- (3) 加盟団体の活動等
 - 消費税の増税に反対する関西連絡会
では、連続学習会を7/12第2回「社会保
障制度の変換と財源問題」を開催し、
9/7第3回「税金の使い道を考えま
しょう。5兆円の防衛費、米軍への思
いやり予算ってどうなん」を開催する。
 - 府招請勧誘規制を求める関西連絡会
では、「ATM 振込制限要望書・ナンバー
ディスプレイ料金一部無料化要望書」
を発信する。

【協議事項】

- 1) 2017年度総会の準備について
- 2) 機関紙サイクルの編集・拡大等につ
いて
- 3) 組織賞委員会の経過と今後の考え方
について
- 4) 地方消費者行政の充実と強化を求め
る意見書について
- 5) 神戸製鋼の石炭火力発電新設計画に
対する意見について
- 6) カジノ（IR 総合施設）設置に係る意
見について

[日 時] 2017年 9月6日(水)
15時～17時

[場 所] 消団連 会議室

[概 要]

【報告事項】

- (1) 専門委員会の活動
 - 内閣府消費者委員会の消費者契約法専
門調査会の報告書が8月に取りまとめ
られパブリックコメントに付された。
9/7にKC'Sと共催で調査会報告書に
関する学習会を開催する。
 - 大阪府第3期食の安全安心推進計画は
素案に対し、審議会委員の意見を踏ま
え11月にパブリックコメントに付す予
定。10/25に大阪コンシューマーズネ
ットワークで大阪府食の安全推進課と
意見交換会を行う。

- 11月中旬～12月でCOP23開催に合わせて温暖化防止に関する学習会の開催を計画する。
- (2) 運営会議
- 8/23に昼の部と夜の部を開催した。ミニ学習会は「原発再稼働と関西電力金値下げ問題」について行った。出席団体の活動の近況について交流した。
- (3) 組織・財政の現状と対策
- 機関紙サイクル3部増、1部減（8月末753部）、8月度決算報告
- (4) 加盟団体の活動等
- 消費税の増税に反対する関西連絡会では、11/27に代表者会議を開催する。二宮厚美さんの記念講演を行う。
 - 関西消費者団体連絡懇談会では、関西電力・大阪ガスとの定期懇談会に先立ち10/10に事前質問への回答に対する学習会を開催する。
 - ほんまにええの？ TPP大阪ネットワークでは、種子法の廃止の影響について現地見学会9/20（酒米のルーツをたずねて：兵庫県）、学習会10/21（ブランド米もあぶない！種子法廃止で私たちが失うもの）を開催する。

【協議事項】

- 1) 2017年度総会の準備について
- 2) 機関紙サイクルの編集・拡大等について
- 3) 消費者契約法の改正に関する規定案への意見について
- 4) 大阪府万博誘致推進室からの申入れについて
- 5) エネルギー基本計画議論への対応について

【日 時】 2017年10月13日(金)
15時～17時

【場 所】 消団連 会議室

【概 要】

【報告事項】

- (1) 専門委員会の活動
 - 9/7にKC'Sと共催した消費者契約法改正に関する学習会で、パブリックコメントに対し35通の意見が出された。
 - 11/14に自治体の再生エネルギー普及の取り組みをテーマとした学習会を開催する。
- (2) 組織・財政の現状と対策
 - 機関紙サイクル 9月末753部、9月度決算報告

(3) 加盟団体の活動等

- 消費税の増税に反対する関西連絡会では、10%引き上げ中止を求めて、署名及び国会議員要請への取り組みを協議する。
- 関西消費者団体連絡懇談会では、11/8に関西電力と、11/15に大阪ガスと定期懇談会を開催する。
- ほんまにええの？ TPP大阪ネットワークでは、9/20に兵庫農林水産技術センターでイネ、大豆の育種事業について学習した。その内容はサイクル10/5号に掲載する。
- 大阪自治体学校が2018/1/20に開催される。大阪の政治を切り拓くをテーマにパネルディスカッションと、カジノや公共施設再編問題に討論会を行う。
- 不招請勧誘規制を求める関西連絡会では、11/17に「地域で防ごう消費者被害大阪交流会」を開催する。日弁連は全国で同企画を開催する。
- 神戸製鉄所の石炭火力発電所新設計画について、「神戸の石炭火力発電を考える会」が発足し活動している。神戸製鋼・関西電力に公害調停の提起を計画している。

【協議事項】

- 1) 11月度運営会議のミニ学習テーマについて
- 2) 機関紙サイクルの編集・拡大等について
- 3) ヒバクシャ国際署名推進大阪連絡会（仮称）の呼びかけ人からの申入れについて

○第25回総会

【日 時】 2017年9月30日(土)
公開学習会 13時15分～15時
総会 15時10分～17時

【場 所】 ドーンセンター大会議室3

【学 習 会】 「大阪府民の生活と貧困問題」

関西勤労者教育協会講師、子どもの貧困問題大阪ネットワーク理事長

中田 進 氏

講演の後、出席団体から貧困問題に関わる取り組み等の報告

- こども食堂等への生協の支援、医療生協の無料低額診療事業

- 非正規労働者の増加と労働者の貧困、最低賃金保障
- 住まいの貧困、住宅セーフティネット法と家賃補助制度の必要性
- 全国大学生協連の奨学金制度に関するアンケートからみる学生の実態

[総 会]

- 第一号議案 前回総会以降の活動報告承認の件
- 第二号議案 次回総会までの活動方針決定の件
- 第三号議案 2016年度決算・監査報告、2017年度予算の承認の件
- 第四号議案 役員改選の件

14 平成29年度近畿ブロック地方消費者フォーラム in おおさか第1回実行委員会参加報告

- [日 時] 2017年9月4日(月)
13時30分～15時30分
- [場 所] 日本生協連関西地連3階会議室
- [実行委員] 消費者庁、消費者ネットしが、滋賀県生協連、コンシューマーズ京都、京都府生協連、消費者情報ネット、全大阪消団連、KC's、なに消会、大阪府生協連、NACS、全相協、関消協ひょうご消費者ネット、Cキッズ、兵庫県生協連、なら消費者ねっと、奈良県生協連、消費者ネットわかやま、大阪府、大阪市、日本生協連（オブザーバー）

[概 要]

- (1) 平成29年度地方消費者フォーラム近畿ブロックの実行委員会発足確認について（消費者庁より報告）
- ① 実行委員会への登録に関するこれまでの経過
 - ② 実行委員会発足確認
 - ③ 事務局団体の提案と選任
 - ④ 委託業者の紹介
- (2) 平成29年度地方消費者フォーラムについて
- ① 今年度のフォーラムの開催趣旨説明
 - ② 交通費・謝金の申請手続きについて
- (3) 平成28年度近畿ブロックの企画について
- ① 開催地、開催会場、日程の提案と確認
 - ② 企画、プログラムの試案提案と議論

- ③ 近畿ブロックの企画テーマの議論
 - ④ 第2回実行委員会に向けた課題
- (4) 次回の実行委員会日程
11月13日（水）13時30分～15時30分
関西地連3階会議室

15 第11回おおさか災害支援ネットワーク参加報告

- [日 時] 2017年10月11日(水)
14時～18時
- [場 所] おおさかバルコープ3階会議室
- [出 席] 大阪府市町村社協、NPO 団体等38団体53人
- [内 容]
- (1) 開会挨拶
 - (2) 実践報告
「熊本地震における県域での連携およびネットワークづくりについて」
■ NPO 法人 くまもと災害ボランティアネットワーク（KVOAD）
代表理事 樋口 務 氏
■ NPO 法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）
事務局長 明城 徹也 氏
 - (3) 意見交換（グループ内）
 - (4) 全体セッション、質疑応答
 - (5) グループワーク
「おおさか災害支援ネットワークを災害時にどのような場にしていきたいか？」
◆ グループ発表
◆ 全体共有・ゲストコメント
 - (6) 参加者からの情報提供

16 大阪省エネラベルキャンペーン実行委員会参加報告

- [日 時] 2017年10月17日(火)
10時30分～12時
- [場 所] 消団連会議室
- [出席団体] 大阪府、大阪市、堺市、大阪府地球温暖化防止活動推進センター、全大阪消費者団体連絡会、地球環境市民会議（CASA）、府連

[議事概要]

- (1) 2017年度上期の取り組みについて
- 省エネラベル対象家電の省エネ効果を比較できるアプリ「家電省エネ★くらべ」を開発した。4～10月中旬まで1,315人からアクセスがあった。

- アプリ普及パンフレットを大阪府の協力で池田泉州銀行の全支店に設置。また家電量販店に業務活用をお願いをした。
- (2) 2017年度下期の取り組みについて
- アプリ普及パンフレットを実行委員会構成団体の関連施設、主催催しや学習会などで配布をし、アプリの利用を拡大する。
 - アプリの新たな機能開発について検討する。
 - 大阪に本社がある家電量販店にアプリの業務活用について再度依頼する。
- (3) 2017年度収支見込について
- 前期繰越と会費収入で2017年度収入は466,815円、支出はアプリ開発と維持費、HP改定、パンフレット作成費、通信費などで25万円。次年度繰越見通し216,815円
- (4) 2018年度の取り組みについて
- 引き続きアプリ「家電省エネ★くらべ」を普及する取り組みを実施し、省エネラベルの認知度を更に高める。

行政等

17 大阪府食の安全安心推進協議会参加報告

- [日 時] 2017年8月28日(月)
10時～12時
- [場 所] プリムローズ大阪 2階 鳳凰(東)の間
- [出 席] 18名(20名中)
- [議 題]
- (1) 会長選出について
 - (2) 第3期「大阪府食の安全安心推進計画(素案)」について
 - (3) その他
- [概 要]
- (1) 今年度改選時期にあたり、会長を音田昌子委員(ジャーナリスト)を選出した。
 - (2) 第3期「大阪府食の安全安心推進計画(素案)」報告がされた。また3つの部会、情報発信評価検証部会、事業者あり方検討部会、大阪府食の安全安心認証制度認証機関審査部会が提案され、各委員も選任された。
 - 情報発信評価検証部会
部会長 平川秀幸氏(大阪大学COデザインセンター 教授)
 - 事業者あり方検討部会
部会長 小田滋晃氏(京都大学大学院 教授)

○大阪版食の安全安心認証制度認証機関審査部会 小田滋晃氏(京都大学大学院 教授)

- (4) その他
- 大阪版食の安全安心認証制度
 - 大阪府食の安全安心メールマガジン
 - 食の安全安心シンポジウム
 - V.OS メニュー

18 大阪府消費者保護審議会参加報告

- [日 時] 2017年10月18日(水)
10時～12時
- [場 所] 大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
4階 大会議室 1
- [出 席] 14名(17名中)
- [議 題]
- (1) 会長の選出について
 - (2) 会長代理の指名について
 - (3) 消費生活苦情審査委員会及び自主行動基準検討部会について
 - (4) 大阪府の消費者施策について
 - 平成28年度相談概要、大阪府の消費者施策の実施状況について
 - (5) その他

19 平成29年度関西広域応援訓練(図上訓練)参加報告

- [日 時] 2017年9月22日(金)
11時～17時
事前説明 11時～12時
訓練 13時～17時
- [場 所] 兵庫県災害対策センター 増築棟3階 会議室
- [出 席 者]
- 【事業者団体】**
大阪府トラック協会、大阪府倉庫協会、兵庫県倉庫協会、兵庫トラック協会、佐川急便、日本通運、大塚製薬、総合サービス、ガイドードリンコ、山崎製パン
- 【生協】**
兵庫府生協連、京都府生協連、大阪府生協連
- 【行政】**
福井県、三重県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、岡山県、京都市、大阪市、堺市、神戸市、横浜市、川崎市、相模原市、千葉市、さいたま市

【関西広域連合】

【ファシリテーター】

特定非営利活動法人危機管理対策機構

【訓練目的】

大規模広域災害時における緊急物資の確保や避難所までの円滑な配送に係る調整過程を確認し、緊急物資供給の円滑化を目指すとともに、構成団体、連携県、関西災害時物資供給協議会会員、関係機関等との連携強化・災害対応能力の向上を図る。

【訓練方法】

(1) 図上訓練

「関西圏域における緊急物資円滑供給システムの構築について（報告）」に基づき、被災地から要請があった緊急物資を、構成府県市、広域ブロック、協議会会員との連携・協力により確保し、物流関係事業者により避難所まで届ける過程を、帳票（出荷連絡票など）を用いて確認する。

(2) 実動訓練

図上訓練で机上において確認した緊急物資の調整にかかる過程について、実際に緊急物資を輸配送することにより、受け入れ、仕分け、保管、出荷等の流れを確認する。

第2・3回理事・監事研修会を開催しました

10月4日(水)、大阪府社会福祉会館にて、「第2回理事・監事研修会」を開催し、12会員生協・50名が参加しました。

前回第1回は「生協のガバナンスと理事・監事の役割」について学習しましたが、第2回は、「生協の会計・監査の考え方」をテーマに、日本生協連 法規会計支援部の石川さん、岡坂さんを講師に学びました。講義①「会計総論と決算関係書類の内容」では、「生協会計とは」「貸借対照表とは」「損益計算書とは」「貸借対照表と損益計算書の関係」「剰余金処分案とは」について、講義②「経営分析の基礎」では、「経営分析とは」「収益性、安全性、生産性の分析」について、石川さんから講義いただきました。講義③「監事の監査について」では、「監事について（委任の関係、役員の義務、監事の権限義務）」「監事監査基準について」「監査報告書について」「監査の見える化とコミュニケーション、監査環境整備について」、岡坂さんから講義いただきました。



生協の会計と経営分析について



監事の監査について

10月30日(月)、大阪府社会福祉会館にて、「第3回理事・監事研修会」を開催し、6会員・22名が参加しました。

今回は、医療生協を参加対象に「医療生協の経営分析の基礎」をテーマとし、日本医療福祉生協連から執行役員の高瀬さんを講師にお招きし開催しました。

高瀬さんからは、前半で「医療生協の経営状況と求められるガバナンス」について、全国の医療生協の2016年度決算及び2017年度第一四半期の経営状況を規模区分で分類した数値をベースに、医療生協の全体の経営状況から自生協の経営状況を考える理事・監事の役割、ガバナンスについて、後半は「医療生協の経営分析」について、診療報酬・介護報酬・障害福祉サービスの同時改定、医療費適正化計画と医療計画、介護保険事業計画の策定等、今後の課題を明確にし、自生協におけるガバナンス、マネジメント、監督、監査について学びました。



医療生協の経営分析について



会場全体でディスカッション

平成29年度 近畿府県合同防災訓練

11月5日(日)「津波防災の日」に実施された「平成29年度近畿府県合同防災訓練」に参加しました。同訓練は、毎年同日に開催される「近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練」に加え、今年は「関西広域連合応援訓練」「緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練」の三つの訓練を、総称し「近畿府県合同防災訓練」として大規模に行われました。

訓練会場は、堺市堺区の大阪湾の埋立地で、大規模災害発生時に全国から寄せられる緊急支援物資の受入拠点ともなる「近畿圏臨海防災センター」で行われました。

訓練では、倒壊ビル救出、大規模火災消火、船舶火災消火、漂流者救出、職員派遣・物資輸送、航路・道路啓開、緊急支援物資受け入れ・仕分け・搬出、避難所運営などの「実働訓練」と、消防や救急・レスキュー、応急給水、地震や火災の煙などを体験する「体験ゾーン」と、行政や企業、団体などの防災関連の取り組みを紹介する「防災啓発ゾーン」などが実施されました。

大阪府生協連では、防災啓発ゾーンで、地震発生時の初期行動について、簡単なクイズで学ぶ「地震体験クイズ」、震災に備えた準備や、大規模災害発生時における全国の生協の支援活動等についての展示、また生協で取り扱う防災関連商品の展示を行いました。

天候にも恵まれ、お子さん連れの参加者も多く、クイズを通じて、学習いただきました。



日本に一台しかない全地形対応車
レッドサラマンダーも登場



防災関連商品の展示



親子でクイズ

サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

～子どもの多様な価値観、あなたはどう向き合いますか？～

9月下旬、コープ自然派では講師にLGBT当事者である藤原直さんを迎え、LGBT（性的少数者）の現状について学習会を開催しました。藤原さんは女性として生まれましたが、心が男性であるという立場から自分らしく人生を生きるライフスタイルを提案しています。

現在、日本の性的少数者は13人に1人（7.6%）。左利きの人

の割合が8～15%、血液型がAB型の人が10%というデータと見比べてみても、意外に高い割合であることがわかります。言い換えれば、「いつも」まわりに当事者がいるということです。

気づかないうちに、わたしたちは侮蔑的な言葉を使っていないでしょうか？「男らしく、女らしく」「ホモ」「レズ」はわかりやすい例ですが、最近、マスコミで多用されている「オネエ」も侮蔑的なニュアンスを含む言葉です。マスコミの表現方法や取り上げ方にも問題があるのではないのでしょうか。

他のセクシュアリティも含めた性的少数者の総称をLGBTと言います。



- LGBT
- L：レズビアン（女性同性愛者）
 - G：ゲイ（男性同性愛者）
 - B：バイセクシュアル（両性愛者）
 - T：トランスジェンダー（性別越境者）

日本の性的少数者はどれくらい？

7.6% 約1000万人

13人に1人



電通ダイバーシティラボ調べ

左利きの人
8～15%

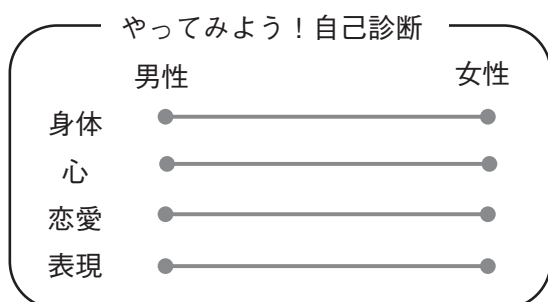
AB型の人
10%

障害者手帳を持っている人
6%

藤原さんは、自分の生き立ち、家族のこと、いじめのこと、包み隠さず話してくださいました。3、4歳のころにはすでに心と身体の違和感に自身が気づいていたようですが、LGBTの現状として、幼年期から高校時代にかけて性別に違和感を感じる人が多いようです。偏見によるいじめや差別の対象とされたり、引きこもりや不登校の原因にもなります。また、学校での性に対する教育や情報が不足しています。学校教育のなかでLGBTや多様性に関して知る機会があった生徒の割合はわずか9%に過ぎません。学校でできることはなんでしょう？ポスターを貼る、図書館・保健室に本を置く、保護者向けプリントを配布する、名前を「さん」づけで呼ぶ、等々。



LGBT当事者からお話を聞きました



LGBT以外の少数者（マイノリティ）として、Q：クエスチョニング／クエア（自分でもよくわからない）があります。まさに性の多様性。参加者も4つの性（身体・心・恋愛・表現）を自己診断してみましたが、さまざまです。一概に決めつけることはできません。

もう1つ、アライという言葉があります。

これはLGBTへの理解と支援をする非当事者を表す言葉です。

アライとしてできることは、まず「アライ」であることを積極的に表現することだと藤原さんは言います。多様性を示すレインボー（6色）を身につける、差別的な言動を見かけたら声をかける、当事者と一緒に学ぶ、自分の思い込みをチェックする、できることはいろいろありそうです。

一部の当事者だけでなく、自分も含む職場環境や地域をよりよくするために、この学習会はとても有意義なものとなりました。会場全体が思いを共有できたと感じました。

コープ自然派ピュア大阪

中村三才子

スケジュール

11月※15日以降

- 15日 会報 No331発行
- 15日 第3回ジェンダーフォーラム協議会
- 15日 なにわの消費者団体連絡会幹事会
- 16日 生協大会・第5回生協大会実行委員会
- 23日 第3回大規模災害対策協議会
- 28日 関西地連非常用通信機器訓練
- 30日 第3回関西地連運営委員会・県連活動推進会議
- 30日 アサーティブ講座

12月

- 6日 分野別会議（地域生協）
- 7日 第3回理事会
- 12日 分野別会議（大学生協）
- 14日 分野別会議（職域・共済生協）
- 19日 子どもの貧困に関する取り組み交流会
- 21日 会報 No332発行

1月

- 16日 日本生協連方針討論集会（～17日）
- 17日 なにわの消費者団体連絡会幹事会
- 18日 第4回理事会
- 18日 新年講演会（開催要領は2ページをご覧ください）
- 24日 第1回文楽・コンサート実行委員会
- 30日 分野別会議（医療生協）
- 31日 第3回組織活動委員会